うるま

6
No.075
2011年6月1日

●慰霊の日特集 ～復興と笑い～…… P2-3
●平成23年度予算について …… P4-5
●子育て支援HOW TO講座・子育て応援講座… P6
●栄養士からのお知らせ・家族介護支援事業 … P7
●年金だより／男女共同参画週間 …… P8・9
●としょかんだより …… P10
●うるま市のごみ処理経費等について …… P11
●まちの話題 …… P12-13
●うるま市地域活動支援助成事業について …… P14
●特定健診について …… P15
●くらしの情報 …… P16-23
●環金武湾就活あじまぁプロジェクト …… P24

梅雨明けを待つサンニン（月桃）

２０１１年3月11日午後2時46分、東北地方太平洋沖で日本の観測史上最大のマグニチュード9・0の大地震が発生しました。この地震により、場所によっては10ｍを超える大津波が発生し、東北地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害をもたらしました。

家々が流され、あたり一面がれきの山と化した様相は、まるで終戦直後の映像を見ているような、とても信じがたい光景でした。

震災直後は、全てのテレビ局が通常放送を取りやめ、全世界へ被災状況を映し出した映像が繰り返し放送されました。

全国各地で行楽やイベントが自粛され、まるで日本中の時間が止まったかのようでした。

しかし、震災から1か月、2か月と経過するうちに、復興を支援するためのチャリティーイベントが催され始めました。

「日本中が元気を取り戻し、日々の生活を取り戻すことが大切」と、被災地を応援する動きが全国各地に広がっています。

66年前、沖縄でも家を失い、家族を失い、悲しみにくれた時代がありました。

しかし、その失意に暮れる人々の前に「ヌチヌグスージサビラ（命のお祝いをしよう）」と、三線片手に、人々の心に笑いの花を咲かせ、笑顔とともに復興への一歩を踏み出す勇気を与えた人物がいました。

舞天（ぶーてん）という愛称で親しまれ、後に沖縄のチャップリンと呼ばれた小那覇全孝さんがその人です。

終戦直後の昭和20年、旧石川市には、掘建て小屋や仮設住宅が隙間なく立ち並び、戦火に追われたたくさんの人々が集めら

笑いで勇気を与えた男
沖縄のチャップリン
小那覇 舞 天

舞　天（ぶーてん）

本名：小那覇（おなは）　全孝（ぜんこう）

職業：歯科医

明治30年生まれ。終戦後石川に移住。
「石川小唄」「盗ドゥ万才」「百歳の花風」、古典をアレンジした「スーヤーヌパァパァ」等々、世相を風刺した数々の漫談で戦後の復興に力を注いだ。

れました。そして、一つの屋根の下に何十人何百人という見知らぬもの同士が、窮屈な生活を強いられていました。ただ、生き延びることに精一杯だった人々は、笑う気力さえ残されていませんでした。

そんな中舞天さんは、毎晩のように三線を手に、「ヌチヌグスージサビラ（命のお祝いをしましょう）」といって家々を回ったのです。

見知らぬ男が場違いなことを言って突然入ってくるので、最初はみんな唖然とするだけでしたが、やがて舞天の滑稽な姿に乗せられ、住民たちも一緒に踊り出しました。

舞天さんがある屋敷を訪問したときのことです。家族を亡くした家主が、涙を流しながら問いかけました。「どうしてこんな悲しいときに歌えるのか？　多くの人が戦争で家族を失ったのに！　戦争が終わってからまだ何日も経っていないのに、位牌の前でどうしてお祝いをしようというのか？」

すると舞天さんは「あなたはまだ不幸な顔をして、泣き明かしているのか。生き残った者が、生き残った命のお祝いをして元気を取り戻さないと、亡くなった人たちも浮かばれないし、沖縄も復興できないじゃないか。さあ、皆で命のお祝いをしよう。楽しくはしゃごう」と言って、三線を弾きながら歌い踊り始めました。

その言葉が人々の心に光をともし、少しずつ復興への輪が広がっていったのです。

失ったものが大きいほど、立ち直ることは容易ではありません。でも、いつか必ず前を向いて一歩踏み出せる時が来ると信じ、多くの先人たちは、沖縄の復興・発展をとげてきました。

その想いをしっかりと受け継ぎ、新しい世代へとつなげていかなければなりません。

慰霊の日特集

～復興と笑い～

舞天の直筆サイン（1962年）

平和資料展

毒ガス
―沖縄にあった見えない兵器―

天願桟橋からサリン、VXの「毒ガス」が運びだされてから40年。写真で当時を振り返る。

場所：石川歴史民俗資料館
入館無料
期日：6月14日（火）
～7月10日（日）
※休館日：月曜日、6/24振替
問合せ：歴史民俗資料館
☎965－3866

平成23年度　予　算　決　定

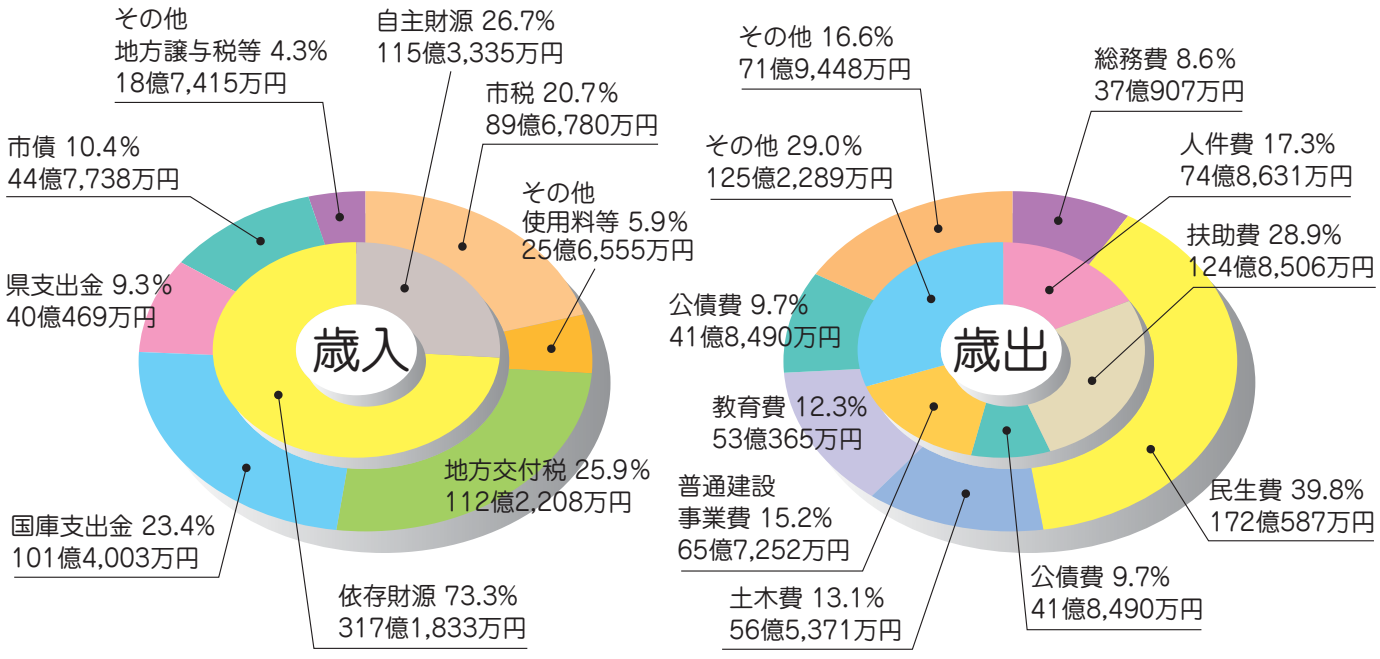
第60回うるま市議会定例会で、平成23年度の一般会計予算・特別会計予算が可決されました。予算規模は、742億8,778万円で、前年度に比べ1.4％の増額となりました。

(単位：万円)

区　分		平成23年度当初予算額	平成22年度当初予算額	比較	伸び率
一　般　会　計		4,325,168	4,286,371	38,797	0.9%
特別会計	国民健康保険特別会計	1,706,708	1,674,596	32,112	1.9%
	公共下水道事業特別会計	221,691	230,611	△8,920	△3.9%
	老人保健特別会計	0	303	△303	△100.0%
	介護保険特別会計	762,095	721,770	40,325	5.6%
	農業集落排水事業特別会計	1,685	1,724	△39	△2.3%
	後期高齢者医療特別会計	74,543	71,392	3,151	4.4%
	小　計	2,766,722	2,700,396	66,326	2.5%
水　道　事　業　会　計		336,888	336,679	209	0.1%
合　計（予　算　規　模）		7,428,778	7,323,446	105,332	1.4%

このうち一般会計予算を款別（目的別）及び性質別に分析すると、次の円グラフのとおりです。

一般会計予算 432億5,168万円



◎予算の特徴

平成23年度一般会計予算は、432億5,168万円で、前年度の当初予算と比較して3億8,797万円、率にして0.9%の増額となっております。

歳入は、市税及び地方交付税では増額を見込んでいますが、普通建設事業等の減により国庫支出金、市債については減額を見込んでおります。歳出では、職員数の削減による人件費の抑制や事務事業の見直し等で経費の圧縮を図っているところですが、前年度に引き続き生活保護費や児童扶養手当などの扶助費が増加しており、予算編成は依然として厳しく約6億円余りの財政調整基金を取り崩して、収支の均衡を保っております。

市民一人当たり予算額 ＝ 一般会計 ／ 人口 ＝ 363,478円

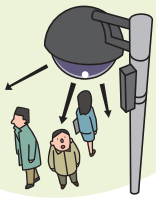
市民一人当たり納税額 ＝ 市税 ／ 人口 ＝ 75,363円

今年度の主な事業

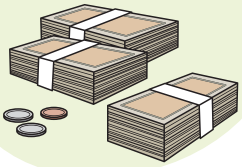
- 勝連2-52号線道路改築事業
- 与那城26号線道路整備事業
- 安慶名土地区画整理事業
- 饒辺団地建設事業
- 公共下水道事業
- 石川地区周辺整備事業
- 伊波小学校校舎増改築事業
- 田場小学校校舎増改築事業
- 中央公民館改築事業
- 地域水産物供給基盤整備事業
- うるま市観光物産協会補助金
- 金型人材養成事業
- 沖縄型セラピスト育成事業
- 子宮頸がん･ヒブ･小児用肺炎球菌ワクチン接種事業
- 安心こども基金特別対策事業
- 平良川地区学習等供用施設建設事業
- 災害時要援護者支援システム構築事業
- 統合庁舎建設事業

内　訳（平成23年4月1日現在の人口118,994人で換算）

総務費 31,170円



公債費 35,169円



民生費 144,594円

教育費 44,571円

土木費 47,513円

その他 60,461円

予算で使われる用語の意味

★**自主財源と依存財源**…自主財源は、市税など市が自主的に収入できる財源のことで、依存財源は国や県から交付されたり割り当てられる収入のことです。

★**歳入と歳出**…国または地方公共団体(県、市町村)の一会計年度中におけるすべての収入と支出のことです。

★**市税**…市民税や固定資産税など、皆さんが市に納めた税金です。

★**地方交付税**…全国の市町村が同じ水準の行政を進められるよう、財政運営の均衡をとるために国から交付されるお金です。

★**国・県支出金**…事業などの特定の目的の財源として、国や県から交付されるお金です。

★**総務費**…市の総括的な事務事業、交通安全、防犯対策等に要する経費です。

★**民生費**…児童、高齢者、障害者などの福祉に要する経費です。

★**土木費**…道路建設や公園の整備、市営住宅の管理などに要する費用です。

★**教育費**…幼稚園、小中学校をはじめ社会教育や文化振興などの教育全般にわたる費用です。

★**公債費**…地方公共団体が借り入れた市債(長期の借金)の元利償還金及び一時借入金の利子です。

★**その他**…消防、商工業振興、議会、ゴミ処理などに要する費用です。

★**人件費**…職員等に対し勤労の対価、報酬として支払われる費用です。

★**扶助費**…児童から高齢者まで幅広い市民を対象に国の法令や市の条例などに基づき、社会生活を援助するために支出する費用です。

★**普通建設事業費**…学校や公営住宅、道路などを建設するための費用です。

お問い合わせ：企画部 財政課　☎973－6753

平成23年度 第1回うるま市子育て支援 HOW TO 講座

1．趣旨

昔は地域の関わりが深く、たくさんの大人に見守られ子育てをしてきましたが、現在は核家族化による家族の孤立が進み、子育ての悩みに対し気軽に相談できる環境がだんだんと失われつつあります。そこで、子育てのなぜ？どうして？について一緒に考え、家庭・地域の子育て力を高め子育て不安や児童虐待の抑制に繋げることを目的とした講座を開催します。

2．受講資格

うるま市に在住、または勤務している方で子ども支援に興味･関心があり、熱意のある成人なら誰でも受講できます。

3．申し込み期間

平成23年6月10日(金)から、ただし、受講定員(30人)に達し次第締め切ります。

4．申し込み方法

直接、またはお電話でうるま市児童家庭課(家庭児童相談室)へ申し込んでください。
※1講座のみの受講もできます。

5．場所

うるま市健康福祉センター「うるみん」3階 視聴覚室

6．講座内容

No.	開講日時	内　容	講　師
1	7月　7日(木)　午後2時～午後4時	子どもの安全、事故防止について	中部病院小児科部長　小濱（こはま）　守安（もりやす）　氏
2	7月11日(月)　午後2時～午後4時	読みきかせ～絵本と子育て～	くすぬち平和文化館　真栄城栄子（まえしろえいこ）　氏
3	7月14日(木)　午後2時～午後4時	子どもの病気と対応について	中部病院小児科部長　小濱（こはま）　守安（もりやす）　氏

☆講師の都合により日程変更となる可能性もありますので、ご了承ください。
☆1講座だけ受講したい場合でも申し込みが必要です。
☆託児あり(申し込み時に希望してください)
☆第2回目の講座は、平成24年1月頃を予定しています。

7．お問い合わせ

うるま市児童家庭課(家庭児童相談室)　☎973-5041(家庭児童相談室)
☎973-4983(児童家庭課)

うるま市ファミリー・サポート・センター

◎うるま市ファミリー･サポート･センター保育サポーター養成講座の中から、おススメの内容を「子育て応援講座」として公開します。
うるま市ファミリー･サポート･センター援助会員の方もスキルアップ講座として受講できます。

開講日時	内　容	講　師
6月14日(火)　午後1時30分～午後3時30分	子どもの心と身体の発達	臨床心理士 沖縄国際大学　金武（きん）　育子（いくこ）　氏
6月16日(木)　午後1時30分～午後3時30分	子どもの病気と事故	中部病院小児科部長　小濱（こはま）　守安（もりやす）　氏

- 場　所：いちゅい具志川じんぶん館
- 対　象：現在子育て中の方、うるま市ファミリー･サポート･センター援助会員
- 受講料：無料　　● 定　員：30名
- 申込み方法：うるま市ファミリー･サポート･センターへ電話で申し込み(月～土 午前9時～午後6時)
  ※定員に達し次第締め切ります。

お問い合わせ：うるま市ファミリー･サポート･センター　☎９７２－６２２９

栄養士からのお知らせ

６月は食育月間！
「うるまの幸御膳」調理実習のご案内

６月は食育推進月間です。うるま市では食生活改善推進員と健康支援課の栄養士により、うるま市産品を活用した献立で調理実習を行います。

献立は各地区の食生活改善推進員がレシピを持ち寄り、試作を重ね作り上げました。また、600kcal程度で肥満や生活習慣予防にも向いた献立となっています。

「うるまの幸御膳」で使用するうるま市産品

主　食……与那城地区の黄金いも
副菜１……石川地区の山芋
副菜２……具志川地区の冬瓜
主　菜……勝連地区のもずく、オクラ
（昨年度の献立より）

対　象　うるま市在住の方
日　時　平成23年6月29日（水）
午前10時～午後１時

お申し込み　☎973-3209（健康支援課）

締め切り　平成23年6月22日（水）まで
※各地区とも定員に達し次第締め切りとさせていただきます。

開催地区	定員	場　所	参加費
具志川地区	20名	健康福祉センターうるみん	300円
石川地区	15名	石川地区中央公民館	
勝連地区	10名	勝連シビックセンター	
与那城地区	10名	与那城地区中央公民館	

平成23年度 うるま市家族介護支援事業

自宅で高齢者を介護している家族の皆さんへ

介護している皆さんも介護される側もより過ごしやすい毎日を送っていただけるよう介護者のこころと身体の健康づくりや介護の知識・技術を習得するための教室を開催します。

また、同じように自宅で介護をされている皆さんとの情報交換や交流の場になればと考えておりますので、ぜひご参加ください。

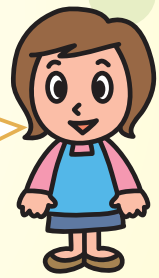
23年度の第１回目は・・・ ～認知症教室～

①認知症の人の行動・言動を理解し対応する方法を学ぶ
②介護者同士の情報交換を行う

◇講師　ふれあいデイサービス長田　所長　仲里宏淳（なかざとひろあつ）　氏◇

【具志川・石川地区】
日時：平成23年6月17日（金）午前11時～午後2時　※午前10時30分受付
場所：うるみん　3階視聴覚室

【勝連・与那城地区】
日時：平成23年6月21日（火）午前11時～午後2時　※午前10時30分受付
場所：社会福祉協議会　与那城支所　地域福祉センター　3階ホール
定員：各30名　申込締切：6月10日（金）午後5時まで
対象：要介護高齢者を在宅にて主に介護している　うるま市在住の介護者
※参加費　無料（両日とも昼食があります。）



認知症の方を自宅で介護されている方、または認知症について学びたいと思っている方大歓迎です！

☆申込み・お問い合わせ☆
うるま市社会福祉協議会（本所）
☎９７３－５４５９
担当：山城、國場、古波蔵

年金だより

年金は老後のためだけではありません！

障害者のための障害基礎年金

国民年金に加入中（もしくは60歳以上65歳未満で日本に住んでいる）に初診日のある病気やけがで**国民年金法の政令に定める1級または2級の障害の状態**になった人が受けられます。

◎受給にはいくつかの要件があります。

初診日の前日において

①年金制度加入時（20歳）から初診日の属する月の前々月までの間に、保険料の未納が3分の1以上ないこと（保険料を納めた期間（保険料免除期間、若年者納付猶予期間、学生納付特例期間を含む）が3分の2以上あること）と同等の意）

②初診日の前々月から直近1年間に未納がないこと（①の要件がない場合）

※請求手続きができるのは、初診日より1年半経過している、もしくは症状が固定している（これ以上改善が見込めない状態）時点です。

事例1 脳梗塞で倒れ、体に重度のマヒが残った50歳のBさんは障害基礎年金を受け取ることができました。

なぜ？ Bさんは国民年金に加入した20歳のときから保険料の納付を行い、失業等で支払い困難なときは免除申請手続きを行ってきたので、障害基礎年金を受けるための要件がありました。

事例2 26歳で重い精神疾患を発症したAさんは障害基礎年金を受け取ることができませんでした。

なぜ？ Aさんは20歳から26歳までの期間中、3分の1以上の保険料の未納期間があったので障害基礎年金を受ける要件がありませんでした。
また、直近1年間の期間も未納だったためです。

障害基礎年金額（平成23年度の額）
1級・・・98万6100円
2級・・・78万8900円

国民年金加入前に障害者になった方は…

国民年金に加入する20歳になる前に1級、2級の障害者になった場合は、20歳になったときから障害基礎年金を受給できます。ただし、本人に一定以上の所得がある場合は、所得額に応じて全額または半額が支給停止になります。

特別障害給付金

国民年金への加入が任意だったために加入せずに障害を負い、障害基礎年金を受けられない人に平成17年4月から特別障害給付金制度があります。対象となる人は年金係へご相談ください。

対象となる人

昭和61年度以前に配偶者が厚生年金に加入していたため国民年金は任意加入だった人や、平成2年度以前の学生で任意加入していなかった人のうち障害基礎年金の1級、2級の障害の状態の方

特別障害給付金額（平成23年度・月額）
1級・・・4万9650円
2級・・・3万9720円

障害厚生年金

厚生年金に加入中に初診日のある病気やけがなどで、障害等級の1級と2級に該当した場合は障害基礎年金に上乗せして障害厚生年金が受けられます。また、障害の程度に応じて3級の障害厚生年金、障害手当金があります。
※ただし、受給には障害基礎年金と同様にいくつかの要件があります。

◎初診日に加入していた年金制度で請求手続き先が異なります。

・国民年金（第1号被保険者）の方
⇩
市役所年金係
☎973-5498

・厚生年金、第3号被保険者の方
⇩
コザ年金事務所
☎933-3439

年金事務所職員による年金相談会
【とき】6月22日（水）
午前10時～午後2時
【ところ】市役所本庁3階第1会議室

男女共同参画週間

6/23⇒6/29

“チャンスを分かち，未来を拓こう”

※「男女共同参画週間」に合わせてパネル展を行っています。

6月23日(木)～29日(水)

「男女共同参画週間」パネル展

@うるみん　1階ロビー

◆男女共同参画関連　◆DV関連

◆うるま市女性団体連絡協議会および各女性団体の活動状況など

★「うるま市男女共同参画社会づくり推進補助金」申請受付開始!!

男女共同参画について考える講座を開催したい！女性にも男性にも暮らしやすい社会を実現するための調査研究をしたい！そんなグループ活動を応援します。

●補助対象条件

市内に在住又は勤務する者によって構成され、構成員が概ね10人以上で継続的に活動を行っていること、又は行おうとしていること。

●補助対象事業

男女共同参画社会づくりに関する学習会、後援会等の開催、意識啓発事業

●補助金額

1事業当たり2万円を上限として交付します。

★「男女共同参画関連国内研修」への参加者募集

男女共同参画社会を推進するために、交流推進フォーラム及び日本女性会議への参加者を募集します。

・うるま市に住所を有する20歳以上の男女

・経費の1/2以内で市が補助します

※お問い合わせ：企画課 973-5005

★交流推進(NWEC)フォーラム

【と　　き】10/21～10/23

【場　　所】国立女性会館(埼玉)

【募集期間】6月上旬～8月末

★日本女性会議2011 松江

【と　　き】10/14～10/16

【場　　所】くにびきメッセ(松江)

【募集期間】6月上旬～8月末

図書館を利用する時に知っていると
役立つ知識や情報を紹介するコーナー

としょかん達人への道

その3. 借りるとき、返すとき

図書館の資料を借りるときは、借りたい資料に利用カードを添えて、カウンターへお持ち下さい。返すときも、カウンターで返却お願いします。借りた資料は、中央館・石川館・勝連館、どの図書館でも返却できます。

図書館が閉まっている時は、「ブックポスト」へお返し下さい。紙芝居・ＣＤ・カセットテープ・ビデオテープ・ＤＶＤは破損防止、中身確認のため直接カウンターにお返し下さい。

「慰霊の日」を前に…

沖縄戦の記録や証言などをまとめた本を読んで、沖縄戦を学び、平和について考えてみませんか？

『骨の戦世(イクサユ)』

比嘉(ひが)　豊光(とよみつ)　編 ／ 岩波書店

再開発が進む沖縄の激戦地跡から発見される日本兵の遺骨は、何を問いかけるのか。現場を捉えた写真と論考を収録。　(一般書) 所蔵館　石川

『沖縄戦が問うもの』

林(はやし)　博史(ひろふみ)　著 ／ 大月書店

くりかえす苦難と矛盾の原点にある沖縄戦。その全容を、「集団自決」や住民動員のあり方など33の論点から多角的に検証。　(一般書) 所蔵館　石川

『市民の戦争体験記』

具志川市教育委員会 編 ／具志川市教育委員会

旧具志川市民の戦争体験者の証言や、当時の様子などを紹介。戦争がいかに残酷で悲惨なものであるかを語る。　(一般書) 所蔵館　中央

『勝連町の戦争体験記録』

うるま市勝連地区戦争体験記録編集委員会 編
うるま市教育委員会

旧勝連町住民の戦争体験の証言や記録などを掲載。戦争の恐ろしさと平和の尊さを語り継ぐ資料。　(一般書) 所蔵館　中央・石川・勝連

『わたしたちの戦争体験 ６』

日本児童文芸家協会 著 ／ 学研教育出版

戦争体験を子どもたちに伝える読み物。６は、沖縄に関する体験者の証言や、当時の様子などを物語で紹介。　(一般書) 所蔵館　中央・石川・勝連

としょかんだより

中央図書館　☎974-1112
石川図書館　☎964-5166
勝連図書館　☎978-4321

うるま市立図書館ホームページhttp://www.library.city.uruma.lg.jp/

としょかんQ&A

Q:携帯電話のカメラで本の写真を撮ってもよいですか？

A:図書館内では、他の利用者の迷惑になるため携帯電話の使用は禁止されています。カメラ以外に通話も出来ないことになっています。館内では、着信音がならないようにマナーモードにするか電源を切るよう、ご協力お願いします。

返し忘れはありませんか？ご自宅に返却期限が過ぎた図書館の本・ビデオ・ＣＤなどはありませんか？次に借りたい人のために返却期限を守り、早めに返すようにしましょう。

今月のおすすめ資料

図書館では、毎月テーマ別に特集を組んでたくさんの資料を展示・紹介しています（おすすめ資料）。

★ 今月のテーマはこれ！ ★

中央館　アニマルウォッチング！(一般)
　　せんそうってなに？へいわってなに？(児童)
石川館　おとな哲学（一般）
　　こども哲学（児童）
勝連館　植物をそだててみよう

☆館内利用者用コンピュータ端末およびホームページからもご覧になれます。

行事案内（６月中旬～７月初旬）

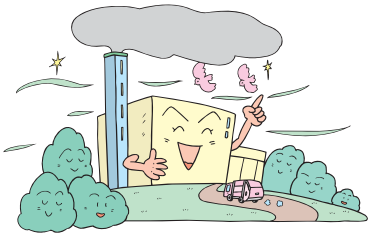
	行　事	日　時	サークル名等
中央	おはなし会	毎月第２土曜日 午後３時～	図書館スタッフ
	あかちゃんのための おはなし会	毎月第３木曜日 午前11時～	すだちの会
	おはなしの部屋	毎月第４土曜日 午前10時30分～	テルテール
石川	おはなし会	毎月第３土曜日 午前10時30分～	すずの会
勝連	読み聞かせ会	毎週金曜日 午前10時30分～	ラビット
	おはなしパラダイス 「おはなしララ･･･」	６月11日(土) 午前10時30分～	ミュージック♪
	おはなしパラダイス 「たのしいおはなし」	７月９日(土) 午前10時30分～	すまいりぃ

図書館休館日

・毎週月曜日　・６月23日(木) 慰霊の日

うるま市のごみ処理経費・ごみ搬入量・資源化量等について

中部北環境施設組合に搬入された平成22年度のごみの量は、前年度と比較して微増しています。ここ数年概ね横ばいの状況にありますが、市民一人当たりのごみの処理に係る経費が多額であります。より一層うるま市が推進するごみ分別、リサイクルの取り組みを徹底し、ごみの減量化を図る必要があります。



○ごみ減量に向けた３Ｒ運動の取り組みにご協力をお願いします。
・リデュースのＲ…ごみを出さない
・リユース　のＲ…繰り返し使おう
・リサイクルのＲ…資源として活かそう

1.ごみ処理経費　※（　）内の数値は平成21年度実績です。

経費区分		金額	市民1人当たり年間負担額	1世帯あたり年間負担額
ごみ収集運搬等諸経費		2億1,632万円	1,818円	4,827円
負担金	ごみ処理経費	12億4,303万円	10,447円	27,738円
	最終処分費	1,830万円	153円	408円
ごみ処理総事業費		**14億7,765万円（15億7,603万円）**	**12,418円（13,439円）**	**32,973円（35,878円）**

2.ごみ搬入量

ごみの種類		平成22年度	平成21年度	前年度比較	市民1人当たり1日排出量	1世帯当たり1日排出量
可燃ごみ		28,978トン	27,998トン	980トン	243.6グラム	646.7グラム
不燃ごみ		478トン	484トン	−6トン	4.0グラム	10.7グラム
粗大ごみ		290トン	264トン	26トン	2.4グラム	6.5グラム
資源ごみ	缶類	258トン	339トン	−81トン	2.2グラム	5.7グラム
	びん類	897トン	887トン	10トン	7.5グラム	20.0グラム
	ペットボトル	282トン	275トン	7トン	2.4グラム	6.3グラム
	古紙類	397トン	454トン	−57トン	3.3グラム	8.9グラム
合計		**31,580トン**	**30,701トン**	**879トン**	**265.4グラム**	**704.8グラム**

3.資源化量

種類	平成22年度	平成21年度	前年度比較
缶類	239トン	310トン	−71トン
金属類	191トン	213トン	−22トン
びん類	857トン	850トン	7トン
ペットボトル	252トン	255トン	−3トン
古紙類	354トン	419トン	−65トン
蛍光管	22トン	20トン	2トン
乾電池	23トン	22トン	1トン
スラグ	1,904トン	1,969トン	−65トン
メタル	7トン	12トン	−5トン
合計	**3,849トン**	**4,070トン**	**−221トン**

4.最終処分量

種類	平成22年度	平成21年度	前年度比較
飛灰	915トン	858トン	57トン

※平成23年1月末日現在の人口118,978人、世帯数44,812世帯、平成22年1月末現在の人口118,055人、世帯数43,927世帯です。
※負担金とは、ごみ処理事業を行うために必要な経費を、うるま市から中部北環境施設組合にあてる、ごみ処理経費です。
※端数処理をしているため、数値が一致しない場合があります。
※資源化量の金属類は、不燃ごみ・粗大ごみから破砕・分別して出てきたものです。
※資源ごみ搬入量と、資源化量の数値の違いは、手選別作業による異物除去のためです。

中部北環境施設組合　☎972-6619

「環境美化の日」及び「環境月間」一斉清掃について

うるま市では、6月第2日曜日(6月12日)を「環境美化の日」として定め、6月の1か月間を「環境月間」として、各自治会・市民・各種団体・事業者等へ一斉清掃等を呼びかけています。市民が一斉清掃に参加される場合は、所属する各自治会、組織等へお問い合わせください。また、各団体等の代表者は、ごみの搬入許可証等をうるま市環境課へ申請してください。

お問い合わせ：環　境　課　☎９７３−５５９４

子どもたちの健やかな成長を願って

各地でこいのぼりが泳ぐ

5月5日のこどもの日を前に、子どもたちの健やかな成長を願って、市内各地でこいのぼりが掲げられました。

4月20日、市役所本庁では、市内8園の保育園児が参加しての掲揚式が行われ、子どもたちが力を合わせて空高くこいのぼりを揚げました。

また、天願川では、「第5回天願川清流まつり」が5月2日に開催され、天願橋から川の上流へ向けて約500匹のこいのぼりが掲げられました。

天願川でこいのぼりを掲げる園児たち

天願川に舞う500匹のこいのぼり

屋慶名川でも掲揚されました

日頃の練習成果を発揮し、日本一

うるま市青少年特別表彰

3月5日に東京都の国立オリンピック記念青少年総合センターで開かれた「第17回英語読み上げ算競技全国大会」において、具志川高等学校の仲尾志穂（なかおしほ）さんが、高校2年生の部で日本一の栄冠に輝きました。

素晴らしい功績を称えるため、5月6日、「うるま市青少年特別賞」として、島袋市長と謝敷教育長から賞状と記念品が授与されました。赤道小学校在学中にも全国一位となり、今回で2度目の青少年特別賞の受賞となりました。

日本一に輝き、青少年特別表彰を受賞した仲尾さん

岩手県盛岡市への支援活動を決定

東日本大震災岩手盛岡支援連絡協議会発足

うるま市・うるま市商工会・うるま市観光物産協会は、東日本大震災に伴う支援活動の一環として、以前から交流を続ける岩手県盛岡市への支援を行う協議会を立ち上げました。盛岡市には、多くの避難所があり、中長期的な支援が必要とされています。その第1弾として各団体や会員企業から募った日用品などの支援物資を4月26日、盛岡市へ向けて発送いたしました。

今後もチャリティーイベント等を開催し、支援を続けていく予定です。

支援物資をトラックに積み込んだ関係者たち

4/24　第23回天願川デー市民大清掃

「ふるさと川モデル河川」に指定されている天願川の水質浄化を目的に、天願川デー市民大清掃が行われました。

市民や企業・団体など多くの方が参加し、川沿いの草刈りやゴミ拾いを行いました。

5/2　赤十字奉仕団社資募集出発式

5月の全国一斉社資募集運動に合わせて、うるま市でも出発式が行われ、式終了後、奉仕団は3つのコースに分かれ、企業などを訪問し協力を呼び掛けました。

日本赤十字社は、社費を納入する社員（会員）によって組織されており、人道・博愛・平和を希求するという基本理念に基づいて多くの事業を実施しています。

5/10　春の全国交通安全運動うるま地区出発式

「見えますか　小さな子ども　大きな命」をスローガンに5月11日から20日まで実施される「春の全国交通安全運動」のうるま地区出発式が、市役所本庁で行われました。

式には、多くの市民が集まり交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を心がけることを誓いました。

5/12　「民生委員・児童委員の日」活動強化週間出発式

5月12日から18日まで、全国一斉に行われる「民生委員・児童委員の日」活動強化週間に合わせ、健康福祉センターうるみんで出発式が行われました。

式終了後、援護を必要とする住民の見守りや相談支援など民生委員や児童委員が行っている活動内容を市民に広く知ってもらおうと、それぞれの担当地区でチラシを配布しました。

― 叙位叙勲 ―

従五位瑞宝小綬章

盛小根（もりこね）　英順（えいじゅん）　氏（3月26日逝去）

うるま市勝連平安名【元県立前原高校長】

観光産業と物産の振興を目指す

うるま市観光物産協会開所式

うるま市観光物産協会（伊佐盛男（いさもりお）理事長）の活動拠点となる事務所（あやはし館向いの管理棟）の開所式が5月17日、あやはし海中ロードパークで行われました。

同協会は市内のサービス業や製造業など90社以上の会員で組織されており、市の観光産業と物産の振興を目指し、今年の3月25日に発足されました。以前から要望の強かった同協会が設立したことにより、今後の観光客誘致や農商工連携による特産品開発、地産地消の推進が期待されます。

関係者によるテープカットの様子

あげな中学校優勝報告

女子バレーボール部・女子ソフトボール部

5月1日、西原町で行われた、さわやか杯第51回全沖縄中学校バレーボール選手権大会の決勝戦で、あげな中学校の女子バレーボール部が、ストレートで相手チームに勝利し優勝をしました。

また、同校女子ソフトボール部が、5月7日、嘉手納町で行われた、第44回女子春季中学校ソフトボール大会の決勝戦で、5対0で勝利し見事優勝の栄冠を手にしました。

5月13日、教育委員会を訪れた選手の代表と関係者が、謝敷教育長らに大会の報告と喜びを伝え、今後の抱負を語りました。

優勝の栄冠を手にした選手並びに関係者

うるま市地域活動支援助成事業のご案内

うるま市では、地域が主役のまちづくり、協働のまちづくりの核となる力強い地域社会を育てるとともに、安心して生活できる地域社会づくりを目指しています。

また、地域主権型社会においては、地域自らが主体的に地域の課題解決に取り組み、特色ある魅力を活かした地域活性化が求められています。

そこで地域が主役のまちづくりに向け、市民意識の高揚と市民参画を図り、協働のまちづくりを推進することを目的とした「うるま市地域活動支援助成事業」を実施し、うるま市において自治会やＮＰＯ、ボランティア団体などが実施する主体的、公益的な地域活動を支援します。

対象となる事業

市民福祉の向上又は公益上必要と認められ、地域活動団体が主体的に企画・実施するまちづくり事業であれば、環境、福祉、子育て支援、地域振興など分野は問いません。

※ただし、営利を目的とする事業、宗教活動又は政治活動を目的とする事業、公序良俗に反するおそれのある事業、その他、同一事業について、補助金を受けている事業は対象となりません。

対象となる団体

うるま市のまちづくりにつながる地域活動に取り組む団体で、次の要件を満たすもの。

①主たる活動の場が市内にある団体

②代表者を含む3人以上が、市内に在住する成人で構成される団体

③会則が整備され、会計面を含めた運営等が適正に行われている団体

助成金の金額について

助成金の額は、1件あたり20万円を上限とします。

対象経費等については、実施要項をご確認ください。

助成事業の選考審査

学識経験者等で構成する選考審査委員会による書類審査、プレゼンテーション審査によって助成する団体と金額を決定します。

助成事業の交付申請

助成金の交付を受けようとする団体は、助成金交付申請書に次の書類を添えて、提出期間内に応募ください。

提出書類

①事業計画書

②収支計画書

③団体の活動概要調書

※この助成事業に関する実施要領や様式等は本庁企画課及び各支所市民課窓口にて配布するほか、うるま市のホームページからもダウンロードすることができます。

提出期間

平成23年6月1日～7月8日（必着）

提出方法

郵送または持参するほか、Ｅメールでの提出も可能です。

※ただし、持参の場合は、平日午前8時30分から午後5時15分までとします。

【提出先・お問い合わせ】

〒904-2292　うるま市みどり町1－1－1

企画課　企画調整係

☎ 098－973－5005

FAX 098－973－9819

E-mail　kikaku-ka@city.uruma.lg.jp

特定健診を受けて豪華景品を当てよう!

～集団健診・個別健診を受けた方の中から抽選で、豪華景品が当たります～

自覚症状がないまま進行し、心臓病や脳卒中などの重い病気を引き起こす可能性もある生活習慣病。
生活習慣病を予防するには、１年に１度の健康チェックがとても大切です。
あなたの健康を守っていくために、ぜひ健診を受けましょう。

【特定健診の対象者】

40歳～74歳で、平成23年４月１日時点でうるま市国民健康保険に加入している方
※対象者の皆様には、「特定健診受診券」を郵送してあります。
（ただし、国民健康保険の資格を喪失した方は、その時点で対象外となります。）

【特定健診の受診方法】

次の４種類の健診から、いずれか１つ選んで受診してください。（２つ以上の受診はできません。）

健診の種類	受診方法	自己負担額
①集団健診	地域の公民館等で受診します。 健診日時および場所を確認して受診してください。	無料
②個別健診	市内・市外の指定医療機関で受診します。 医療機関に予約を入れて受診してください。 ※ドックは医療機関により自己負担額が異なります。	無料
③人間ドック		９,５５０円 ～１２,７００円
④脳ドック		９,５５０円 ～１４,８００円

※受診の際は、「特定健診受診券」と「国民健康保険被保険者証」を必ず持参してください。

【応募方法】

平成23年４月１日から平成23年11月30日（※2）までに、国保特定健診の
①集団健診 または **②個別健診** を受診すると、自動的に抽選の対象となります。

【抽選と当選発表】

平成24年２月中に公開抽選をおこない、当選者に景品を発送します。

【注意事項】

※１　国保人間ドック・脳ドックを受診した方は、抽選の対象となりません。
※２　平成23年11月末日までに受診しない場合、平成24年1月末日までに受診の確認ができないことがあります。特定健診の受診を確認できない方は、抽選の対象となりません。
※３　年度の途中に国民健康保険の資格喪失した方は、抽選の対象となりません。
※４　好きな景品を選んで参加することはできません。

平成22年度 集団健診・個別健診の豪華景品当選者です！

～今年度も豪華景品を用意していますので、お楽しみに！～

A賞 5名様
地上デジタルテレビ
（10万円相当）

B賞 5名様
旅行券
（5万円相当）

C賞 50名様
うるま市特産
もずくセット

―けんしん―　お問い合わせ：国民健康保険課　事業係　☎９７３－３１７７

くらしの情報

イベント情報や各種講演会など、市役所からの大切なお知らせです。詳細については各お問い合せ先へご確認ください。

市役所総合案内　TEL 974-3111　FAX 973-9819

健康

市民こころの健康相談について

健康支援課　☎973−3209

さまざまな悩みでストレスをかかえている方が対象です。

※臨床心理士によるカウンセリング

※毎月第4火曜日（公休日除く）

【とき】6月28日(火)
午前9時～午前11時

【ところ】健康福祉センターうるみん3階相談室

※お電話や来所での予約が必要です。

相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

うるま貯筋クラブのお知らせ

介護長寿課（地域包括支援センター）　☎973−5112

高齢者の皆さんがスタッフの指導のもとに正しい運動方法を身につけ、日ごろから実践し、介護予防に取り組んでいただけるよう「うるま貯筋クラブ」を開催しています。

【水中運動プログラム】
・うるみんプール
毎週　月・水・金曜日
午後1時～午後3時

【筋力向上プログラム】
・うるみん運動指導室
毎週　月・金曜日
午後1時～午後3時
・石川保健相談センター
毎週　水曜日
午後1時30分～午後3時30分

※石川保健相談センターでの実施時間が変更になりましたので、ご利用されている方はご注意ください。

【対　象】市内在住の元気な方（疾病等により受講できない場合もございます）

【定　員】・水中運動プログラム25名
・筋力向上プログラム20名

【施設利用料】
・うるみん　1回　100円
・石川保健相談センター　無料

【会員登録】貯筋クラブ実施日に、直接会場にて登録（登録受付は開始30分前から開始時まで）してください。

募集

うるま市地域審議会の「公募委員」を募集します

企画課　☎973−5005

うるま市では、均衡ある地域の発展を図り地域の声を市政に反映するため、合併前の旧市町4地区ごとに「地域審議会」を設置しております。このたび、任期満了に伴い、公募による委員を次のとおり募集します。

【募集人数】具志川地区、石川地区、勝連地区、与那城地区　各5人以内

【任　期】2年

【応募資格】
①うるま市に住所を有し、募集時に20歳以上の方
（住所を有する区域の地域審議会の委員への応募になります）
②年間数回開催する会議に出席できる方
③うるま市議会議員及びうるま市役所職員以外の方

【募集期間】
6月6日(月)～7月8日(金)
（郵送の場合は、当日消印有効）

【応募方法】専用の「応募用紙」に必要事項を記入して、郵送、ファックス、電子メール、持参のいずれかで募集してください。
応募用紙は、ホームページからもダウンロードできます。

【選　考】提出された応募用紙により審査の上、決定します

【地域審議会の概要】地域審議会は、4地区単位で設置するうるま市の附属機関です。
各地区の審議会とも定数15人以内で、公共的団体等を代表する委員、学識経験を有する委員、公募による委員で構成します。
※詳細について知りたい方は、企画課企画開発係までご連絡ください。

成人水泳教室受講者募集

生涯スポーツ課　☎989−3110

一般成人を対象に、呼吸法を含め基本的な泳法の習得、50m以上を泳げるようになることを目標に行う教室です。

【とき】
7月5日(火)～8月5日(金)
午後7時～午後9時　計10回

【ところ】
石川プール、勝連B&Gプール

【対　象】一般市民で18歳以上の方（市内在職者を含む）

【定　員】各施設40名　計80名

【申込方法】生涯スポーツ課（具志川運動公園管理事務所）または、具志川・石川・勝連・与那城の各体育施設事務所窓口へ

【申込期間】
6月9日(月)～6月30日(水)

※但し、定員に達し次第締め切ります。

第7回しまくとぅば語やびらうるま市大会」出場者募集

うるま市文化協会 ☎978―2329

ふるさとの言葉に対する関心を高め、その価値を見直す機会を提供し、地域文化の継承発展を目的として毎年行っている同大会への出場者を募集致します。優勝者は、9月17日(土)に開催される「しまくとぅば語やびら県大会」に派遣されます。あなたのご参加、お待ちしております。

【とき】7月30日(土) 午後2時
【ところ】勝連庁舎 シビックホール
【対象】
第1部：小学生・中学生・高校生
第2部：一般
(各地域の独自性を出せること)
【申込方法】所定用紙に必要事項を記入し、文化協会へ提出
※用紙は、文化協会(勝連庁舎シビックセンター内)、文化課(市民芸術劇場内)にて配布しています
【申込期限】6月30日(木)
【テーマ】自由
※小・中・高生については地域に伝わる昔話や民話等でも可能です。
※制限時間5分以内
【発表方法】「話し言葉による発表」を原則とし、1人又は複数1組での発表とする

親子カヌー体験教室受講者募集

生涯スポーツ課 ☎989―3110

青少年の健全育成を図るため、海洋性スポーツ体験教室を開催します。

【とき】7月24日(日)
午前9時～午後2時
【ところ】海中道路(あやはし館周辺)
【対象】小学生親子
【定員】親子30組(60名まで)
【参加料】1組 500円(保険料込)
【申込方法】生涯スポーツ課(具志川運動公園管理事務所)または、具志川・石川・勝連・与那城の各体育施設事務所窓口へ
【申込期間】
6月28日(火)～7月19日(火)
※但し、定員に達し次第締め切ります。

お知らせ

市民芸術劇場設備改修工事のお知らせ

文化課 ☎973―4400

うるま市民芸術劇場では、劇場の安定運用を目的に、次の期間、老朽設備の改修工事を予定しております。

工事期間中は、利用制限がかかるため、この期間にご利用予定の方は、詳細についてご確認お願いします。

【工事期間】平成23年12月1日～
平成24年3月31日

平成23年度うるま市民総決起大会(青少年深夜はいかい防止・未成年者飲酒防止県民一斉行動)

青少年センター ☎978―2202

夜型社会を背景とした青少年を取り巻く環境を市民全体が意識し、夜間街頭指導や子どもたちの安全確保に取り組む運動を推進、支援する市民総決起大会を開催します。より多くの市民の参加をお待ちしています。

【とき】7月15日(金)
午後3時30分～午後5時
【ところ】きむたかホール
(勝連庁舎となり)

ハブにご注意!

環境課 ☎973―5594

沖縄県には22種類のヘビがいますが、毒ヘビは8種類で、その中で危険なのはハブ、ヒメハブ、サキシマハブ、タイワンハブの4種類です。ハブ対策として次のことに気をつけて、ハブによる被害を防ぎましょう。

【ハブ対策の方法は】
①隠れ場所をなくす
②侵入を防ぐ
③ハブが出たら、関係機関(警察・消防・市役所の環境課)に連絡する
④畑や山では咬まれないよう工夫する

【もし、ハブにかまれたら】
①ハブにかまれたら、大声で助けを呼び、車で病院に運んでもらいましょう(あわてて走ると毒の回りが早くなります)
②傷口から血と一緒に毒を吸い出します
(専用の吸引器がない場合は口で吸い出します。虫歯や口内にキズがあっても軽い炎症を起こすこともありますが心配いりません。また、毒は飲み込んでも、胃の中で消化分解されるので害はありません)
③病院まで時間がかかる場合は、指が1本通る程度にゆるく縛ります
(傷口から心臓に近い部分をゆるく縛ります。強く縛ると血の流れが止まり、逆効果になることもあります。また、必ず15分に1回はゆるめましょう)

うるま市心豊かなふるさとづくり推進事業補助金申請のお知らせ

商工観光課 ☎965―5634

この事業は、市内の各種団体がクリーン事業(清掃活動)を行う際に予算の範囲内で補助します。なお、補助対象となる経費及び補助金額は、その事業規模等によって異なります。申請書は、市ホームページまたは商工観光課でお取り寄せください。

【申込先】商工観光課
【申込期限】6月30日(木)

うるま市小規模工事等契約希望者登録の追加受付について

検査課 ☎965―5605

うるま市が発注する小規模な工事や修繕等に係る平成23・24年度うるま市小規模工事等契約希望者登録について次のとおり追加受付を行います。

【受付期間】
平成23年6月1日(水)～
平成25年2月28日(木)
(土・日・祝祭日を除く午前8時30分～正午、午後1時～午後5時)

【対象】うるま市内に主たる事業所または住所を有する者(市内に本社、本店を有する法人または代表者が市内在住である市内の個人事業者をいいます)

※ただし、入札参加資格申請の手続きを行っている方は対象ではありません。

【申請方法】検査課窓口(石川庁舎2階)で要領、運用基準および関係様式等の配布および受付を行います。

※市ホームページの「各課の案内」→「検査課」から提出要領等のダウンロードもできます。

※申請書類確認のため提出は持参のみになります(郵送不可)

※現在登録されている希望者については、登録期間が平成23年3月31日までとなっています。平成23・24年度も希望される場合は新たに登録申請が必要となりますので、ご注意ください。

平成23・24年度入札参加資格審査申請の追加受付について

検査課 ☎965―5605

平成23・24年度にうるま市が発注する「建設工事」および「測量及びコンサルタント等業務委託」の入札参加資格審査申請の追加受付を行います。

【受付期間】
平成23年6月1日(水)～
平成24年11月30日(金)
(土・日・祝祭日を除く午前8時30分～正午、午後1時～午後5時)

【受付場所】検査課(石川庁舎2階)

【対象】うるま市に本社を有する会社

【申請方法】詳しい内容については提出要領をご覧ください。
提出要領は市ホームページの「各課の案内」→「検査課」から提出要領および様式のダウンロードになります。独自で購入したUSBメモリに入力して提出してください。また、今回からフロッピーディスクの配布はありません。

※申請書類確認のため提出は持参のみになります。(郵送不可)

※既に申請を行っている会社の登録業種等の追加、変更は対象ではありません。

緑の募金「緑化種苗資材等支給」事業について

農政課 ☎965―5624

緑の募金へのご協力ありがとうございます。市民の皆様や事業所にご協力いただき多くの募金が集まりました。県緑化推進委員会を通して、県内や国内の緑化活動に活かされます。また、東日本大震災で被災した森林の整備や緑化等の復興支援も行われることになりました。

農政課では、緑の募金活動の一環として、市内の緑化を目的とした種苗や苗木等の支給を行います。支給予算額は、各種団体により異なります。詳しくは、市ホームページまたは農政課までお問い合わせください。

【対　象】市内自治会、小中高校、幼稚園、保育園、ボランティア団体等

【申込方法】所定様式により申請書を提出

【申込期限】6月24日(金)まで

労働保険年度更新のお知らせ

企業立地雇用推進課 ☎965―5611

労働保険は、労働者を雇用する事業主が加入しなければならない保険制度です。事業主は、平成22年度に申告した概算保険料の精算と平成23年度の概算保険料の申告・納付を行う年度更新の手続きをすることとなります。手続きは、年度途中の事業終了後、確定申告がまだの場合、賃金支払い・元請け工事のない場合等であっても必ず行ってください。

【更新期間】
6月1日(水)～7月11日(月)

【ところ】申告・納付は、労働保険徴収室、労働基準監督署で随時受付

※最寄りの金融機関・郵便局においても、申告・納付の手続きを行うことが可能です。

【お問い合わせ】
・沖縄労働局労働保険徴収室
☎868―4038
・沖縄労働基準監督署
☎982―1263

守って！電波のルール

6月1日から6月10日は電波利用環境保護周知啓発強化期間です。

■不法電波が電波環境に影響を与えることがあります。
■無線機の使用には〒技適マークの確認を！
■外国規格のトランシーバーは国内では使用できません。

総務省沖縄総合通信事務所監視調査課
☎098（865）2308
http://www.soumu.go.jp/soutsu/okinawa

第7回　うるま市民総合文化祭

うるま市文化協会　☎978−2329

「うちそろて 高めらな うるま市の文化」をテーマに今年もまた、市文化協会の会員による舞台発表を開催します。多くの市民のご観覧をお待ちしています。

【とき】
・7月16日(土)　午後6時開演
・7月17日(日)
　昼の部　午後2時開演
　夜の部　午後6時開演

【ところ】市民芸術劇場　響ホール

【入場料】500円

ミュージカル「アトム」

文化課　☎973−4400

漫画家・手塚治虫氏の代表作「鉄腕アトム」を原案にした作品。人間ならざる者から人間たちに捧げられる、切なく哀しい愛のメッセージをテーマに、「アトムの心」をお届けします。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

【とき】7月28日(木)
　午後6時30分開場　午後7時開演

【ところ】市民芸術劇場　響ホール

【入場料】
・前売券　2，500円
・当日券　3，000円

※全席自由、未就学児入場不可

「危険物無事故のゴールは譲れない！」

消防本部　予防課　☎975−2119

平成23年6月5日(日)から6月11日(土)まで危険物安全週間です。

危険物とは？

消防法に定められているもので、一般的に次のような危険性を持った物品をいいます。

・火災発生の危険性が大きい
・火災拡大の危険性が大きい
・消火の困難性が高い
・消火の困難性が高い

※私たちの身近なものでは、ガソリン・灯油・油性塗料等があります。

危険物の貯蔵又は取扱上の注意事項

①火気の周囲では、危険物の取扱いは絶対にやめましょう
②スタンド等の給油取扱所でガソリンや灯油を購入するときは、決められた運搬容器に入れましょう
③危険物を貯蔵するときは、子どもや外部の者が容易に触れないように管理しましょう
④指定数量以上（例：ガソリン200リットル以上、灯油1，000リットル以上）の危険物を貯蔵又は取扱う場合には、市町村長の許可が必要です
⑤指定数量以上の危険物を貯蔵又は取扱う場合には、危険物取扱者の資格が必要です
⑥指定数量の5分の1以上で指定数量未満の危険物を貯蔵又は取扱う場合には、市町村長に届出が必要です
⑦危険物取扱免許状取得者で、現在指定数量以上の危険物を貯蔵取扱いしている者は、3年に一回の法定講習（保安講習）を必ず受講しましょう
⑧危険物を貯蔵取扱いしている事業所等は、従業員への保安教育や訓練を定期的に実施し、事故防止に努めましょう
⑨危険物を貯蔵取扱いしている事業所等は、危険物施設における安全管理マニュアル等を策定し、誠実に実行しましょう

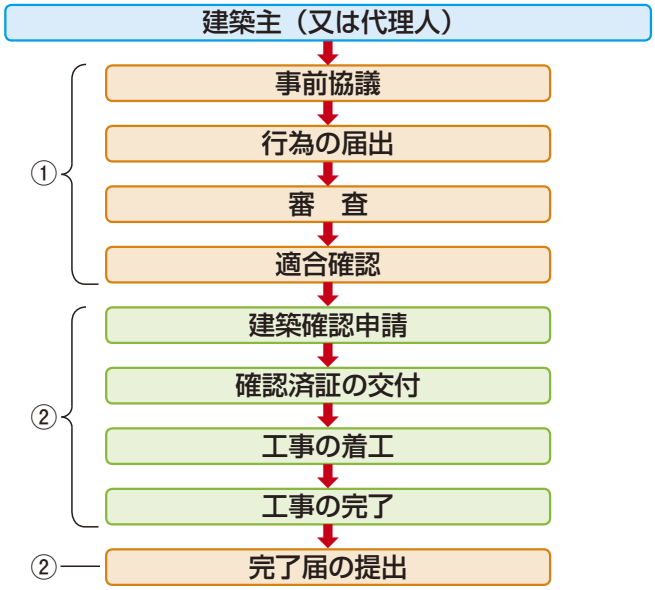
うるま市景観条例についてのお知らせ!

うるま市には、美しい海岸や島嶼地域の自然景観、世界遺産の勝連城跡に代表される歴史遺産など、特色ある美しい景観が数多くあります。これらの美しい景観をまもり・そだて・つくり・いかすため、この度景観法に基づく「うるま市景観計画」を市民の皆様との協働により策定しました。計画の策定とあわせて、本市の景観づくりを推進するため「うるま市景観条例」を制定しましたので、建築、開発行為等を行う際は、本景観計画・景観条例をご確認の上実施していただきますようご協力よろしくお願いします。

「うるま市景観条例」の施行：平成23年7月1日

※景観条例は、現在建てることのできる建物の用途や開発を規制するものではなく、地域の景観と調和した建築や開発行為を誘導するものです。

<手続きの流れ>



※①＝景観条例の手続き（都市計画課）
　②＝建築基準法の手続き
　　（建築指導課、指定確認検査機関）

都市計画課　景観形成係　☎965−5620

資源はみんな生きている ～バイオマスってなーに～

農政課 ☎965―5624

「うるま市バイオマスタウン構想」って…何？という方にオススメです！

バイオマス資源の利活用について、テレビやラジオで活躍中の「ひーぷー（真栄平仁さん）」と一緒に、楽しく学べるDVDを作りました。

市ホームページの「各課の案内」→「農政課」からもご覧いただけます。

油の処分…どうしていますか？

廃食用油の回収用ポリバケツを設置しています。家庭から捨てられる天ぷら油の再資源化にご協力お願いします。

【回収場所】

・本庁（地下1階売店）
・石川庁舎（正面玄関）
・勝連庁舎（正面玄関）
・与那城庁舎（正面玄関）

【お願いと注意】

①植物性の油のみ回収します
※ラードなどの動物性油は、再資源化出来ませんので、ご理解ください。
②油がこぼれないように、きちんとふたの閉まる容器でお持ちください
③廃食用油（天ぷら油）は容器のまま回収用ポリバケツへ入れてください
④天ぷらカスはできるだけ取り除いてください

詳しくは、市ホームページ、農政課までお問い合わせください。

住宅用火災警報器の設置が義務になりました！

消防本部 予防課 ☎975―2119

消防法の改正により、平成23年6月1日から全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

【住宅用火災警報器とは】

火災は、起きていれば火や煙を目で見たり、焦げ臭いにおいを感じたりすることで気付きますが、就寝中や別の部屋で発生したときは、気付くのが遅れてしまいます。そんなとき、住宅内の火災をいち早く感知し、警報を発して火災を知らせてくれるのが住宅用火災警報器です。

【設置義務のある場所】

・ふだん就寝に使っている部屋（寝室）の全て
・寝室が2階または3階にある場合には階段の天井

【住宅用火災警報器の規格】

・日本消防検定協会の検査に合格したNSマークがついたものは、安心してお使いいただけます
・住宅用火災警報器は、家電販売店、ホームセンター、防災設備取扱店などで購入することができます

悪徳訪問販売業者にご注意ください

平成23年度 慰霊巡拝について

市民生活課 ☎973―5487

厚生労働省社会・援護局援護企画課から慰霊巡拝の案内があります。

参加を希望するご遺族の方は、市民生活課までお問い合わせください。

地　名	内申締切日
沿岸地方	6月10日（金）
パラオ	
インドネシア（1班・2班）	6月27日（月）
ビスマーク・ソロモン諸島（1班・2班）	7月　1日（金）
東部ニューギニア（1班・2班）	7月26日（火）
フィリピン（1班・2班・3班）	10月21日（金）

だまされないで！

振り込めサギに

融資保証金詐欺

・保証金を先に入金して下さい
・審査料として○○万円が必要です
・あなたの取引実績づくりのため入金が必要です　など

「融資するので、先に保証金を入金して」は詐欺です。

ちょっと待って！
不審に思ったら迷わず
110番又は
うるま警察署（973-0110）へ

うるま市立 公民館講座のご案内

公民館名	講座・教室名	実施月日等	募集期間	対象
勝連地区公民館 ☎978－7194	タヒチアンダンス ～入門～ 午後7時～午後9時	7/21 ～ 8/25 毎週木曜日　全6回	6/20 ～ 6/28	一般成人（20人）
	親子自然塾 午前10時～正午	7/29、8/2、8/9、8/16、8/19、8/23　全6回	7/11 ～ 7/15	親子10組（20人）
石川地区公民館 ☎964－3433	ウチナーグチ教室 午後2時～午後4時	7/26 ～ 8/30 毎週火曜日　全6回	7/11 ～ 7/15	親子15組（30人）
与那城地区公民館 ☎978－6836	うたごえ講座 午前10時～正午	7/5 ～ 8/9 毎週火曜日　全6回	6/20 ～ 6/28	一般成人（50人）

・都合により変更する場合があります。事前にご確認ください。
・受講者が１０人に達しない教室は開講できません。
・詳細は実施する地区公民館へお尋ねください。
・申し込み人数が定員を超した場合は抽選になります。
・講座は無料です。（教材費は自己負担になります。）

講座

平成23年度　精神保健福祉講座

障がい福祉課　☎979−0555

地域の皆さんと当事者の皆さんと一緒に、病気や障がいについて楽しく理解する講座です。

【対　象】精神保健福祉に関心のあるうるま市在住の方
【定　員】25名
【受講料】無料
【申込方法】うるま市地域生活支援センターあいあいに申込み
☎　979−0555
FAX974−5306
【申込期限】6月22日（水）午後5時まで

日付	講座内容	集合場所
6月24日（金）	開講式 グラウンドゴルフ交流会	具志川総合グラウンド
7月1日（金）	当事者から学ぼう（体験報告） 生活のしづらさと向かい合って	石川青少年自然の家
7月8日（金）	正しく知ろう精神疾患 〜病気と障害の基礎知識〜	うるま市地域生活支援センターあいあい（健康福祉センターうるみん2階）
7月15日（金）	回復とリハビリテーション 〜病院・施設見学〜	
7月22日（金）	地域生活を支える様々な取組み 〜私らしく活きるとは〜　閉講式	

平成23年度シニアワークプログラム
地域事業（沖縄労働局委託事業）
パソコン実務・経理事務補助講習

企業立地雇用推進課　☎965−5611

高齢者の雇用・就業を促進するための講習会です。ワード・エクセルの応用編および会計ソフトの基本的な知識・技能の習得をめざします。

【とき】
7月20日（水）〜8月3日（水）
午後1時〜午後5時　計11日間
※ただし、土日祝日を除く
【ところ】専門学校　日経ビジネス（沖縄市諸見里1−25−1）
【対　象】ハローワークにおいて求職登録した55歳以上の就職希望者
【定　員】22名
【受講料】無料
【申し込み・お問い合わせ】
（社）うるま市シルバー人材センター
☎972−2267
（社）沖縄県シルバー人材センター連合
☎871−0330

うるま市育英会とは

学業に対する志があっても、経済的な理由により就学が困難な学生を対象に、学費にあてる資金を無利子で貸し出す制度です。現在、うるま市では45人の皆さんが制度を活用しており、人材育成に役立っています。

育英会の運営資金は、市からの補助金の他、多くの皆さまからの寄付金により運営されております。そのような中「学生時代にお世話になったため、今後の育英資金に役立ててほしい」と、以前この制度を利用した知念光子（ちねんみつこ）さんからご寄付がありました。

知念さんは、昭和54年から大学を卒業するまでの4年間、旧具志川市育英会から貸費し学業に専念。卒業後は、一級建築士として活躍しています。

大切な農地を守りましょう

うるま市農業委員会（山口榮勝会長）では、管内の遊休農地の解消と、違反転用防止に役立てようと、二種類の啓発看板（「お知らせ」と「注意」）をそれぞれの担当地区に設置しました。

この取組みは、改正農地法が平成21年12月に施行されたことを受け、農地所有者等は農地を有効に利用する責務があることや、転用規制の厳格化により罰則がより厳しくなっていることを周知する目的で行われています。

農業委員会では、農地利用についての相談を随時受け付けています。すでに違反転用の状態にある場合でも、どうぞお気軽にご相談ください。

農業委員会　☎965−5608

うるま市民無料相談所の開設

◆市民無料法律相談

うるま市顧問弁護士：ゆあ法律事務所　宮國英男弁護士

【と　き】　毎月第２木曜日　午後２時～午後４時
【ところ】　石川庁舎（１階市民相談室）
【受　付】　市民ロビー　午後１時受付開始

【と　き】　６月24日(金)　午後２時～午後４時
【ところ】　本庁（１階市民相談室）
【受　付】　２階市民生活課　午後１時受付開始

※先着８名
午後１時から受付カードを配布しますが、法律相談は先着８名までとなっておりますので、お早めにご来庁ください。窓口が大変込み合い相談を受けることが出来ない場合がありますので予めご了承ください。
※６月23日(木)→６月24日(金)に変更となります。

◆人権相談所

近隣のトラブル、家庭内のもめごと、いじめ、体罰など人権問題でお困りの方。
【と　き】　平日　午前８時30分～午後５時15分
【ところ】　那覇地方法務局沖縄支局　☎９３７－３２７８

◆行政相談

国の行政や特殊法人についての苦情や意見・要望を受け付けます。
【と　き】　平日　午前８時30分～午後５時15分
【ところ】　沖縄行政評価事務所　☎８６７－１１００

◆消費者相談

マルチ商法やＳＦ商法（沖縄では「ハイハイ学校」）などの悪質商法、架空請求や金融問題(多重債務)等に対するトラブル等について消費生活専門員が対応します。
【と　き】　毎週水曜日　午前10時～午後４時
【ところ】　市役所本庁１階市民相談室
※沖縄県県民生活センターでも平日相談可能です。
☎８６３－９２１４

※相談は無料で秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

連絡先：市民生活課　☎９７３－５４８７

パソコン初級受講者募集

沖縄ハイサイネット事務局　☎９２９―１２２０

【と　き】　７月５日(火)～９月20日(火)
毎週火曜日　午前10時～正午
午後２時～午後４時
【ところ】　いちゅい具志川じんぶん館
【対　象】　55歳以上のパソコン初心者
【定　員】　30名程度
【受講料】　６，０００円
（別途、教材費１，７００円）
【受付日時】　６月14日（火）
午前10時～正午（先着順）
【受付場所】　いちゅい具志川じんぶん館ロビー
※電話での申し込みはできません

消防設備士試験

消防本部　予防課　☎９７５―２１１９

【試験日】　７月10日(日)
【試験の種類】　甲種：特類、第１類～第５類
乙種：第１類～第７類
【試験会場】　沖縄国際大学
【願書受付期間】　６月３日(金)～６月10日(金)
【願書配布先】　各消防本部、沖縄県宮古事務所総務課、(財)消防試験研究センター
【願書提出先】　(財)消防試験研究センターへ郵送または直接窓口へ持参
※インターネットでも電子申請できます。詳しくはホームページをご覧ください。
【お問い合わせ】
(財)消防試験研究センター沖縄県支部
〒９００―００２９
那覇市旭町１１６―37
自治会館６階
☎９４１―５２０１
http://www.shoubo-shiken.or.jp

行政相談委員に伊集朝俊さんを委嘱

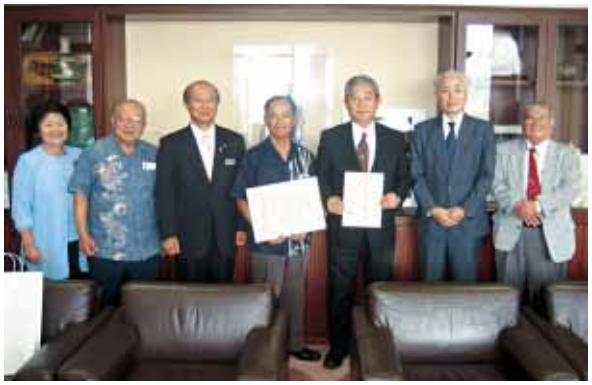
市民生活課 ☎973−5487

このたび、古謝政良委員の任期満了にともない、伊集朝俊さんが、総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、行政相談委員法に基づき、国の行政運営の改善等に熱意を有する方に対して、総務大臣が委嘱するものです。

行政相談委員は、国民が毎日の暮らしの中で感じている国の役所等の仕事について、苦情や意見・要望を直接受付け、その解決・実現に努めています。

うるま市ではおよそ毎月1回、行政相談所を開設しています。相談ごとがありましたら、お気軽にご利用ください。



任期満了の古謝さん（写真左から4番目）と新規委嘱された伊集さん（写真左から5番目）

ご寄付・ご寄贈ありがとうございます

うるま市育英会へ

☆知念　光子様（喜仲）より50万円の寄付
☆前原高等学校23期同期会様より47,249円の寄付
☆上江洲　辰輔様（字塩屋）より3万円の寄付
☆金城　悦子様（字宮里）より5万円の寄付
☆サンコー電気ゴルフコンペ結成15周年チャリティーゴルフコンペ実行委員会　実行委員長　幸地　良春様（字天願）より10万円の寄付

うるま市社会福祉協議会へ

☆伊波　ツヤ子様（石川）より10万円の寄付
☆安慶名　米三様（字天願）より10万円の寄付
☆仲元　盛朗様（勝連内間）より5万円の寄付
☆徳森　ヤエ様（与那城屋慶名）より5万円の寄付
☆兼久　美輝様（与那城屋慶名）より958円の寄付
☆金城　悦子様（字宮里）より5万円の寄付
☆株式会社　ふじ産業　様（南風原町字新川）より25万円の寄付
☆サンコー電気ゴルフコンペ結成15周年チャリティーゴルフコンペ実行委員会　実行委員長　幸地　良春様（字天願）より10万円の寄付

うるま市の人口

2011年5月1日		前月比
人　口	118,991人	−3
男	59,447人	−29
女	59,544人	+26
世帯数	45,177戸	+127

消防活動状況（平成23年4月）

救急出場件数 …… 465件（1,907件）
搬送人員 …… 434人（1,783人）
火災件数 …… 1件（9件）
（　）は平成23年1月からの累計。

◎あなたも救命のリレーに参加しませんか。
※AEDは誰でも使える救命の道具です、応急手当講習会を受講して使い方を覚えましょう!
◎救急出場が増加傾向です、軽い病気やケガの時は近くの医院、診療所での受診をおすすめ致します。（救急車の適正な利用をお願いします。）

広報うるま
編集：うるま市役所　〒904-2292 沖縄県うるま市みどり町一丁目1番1号　TEL.(098)973-5079　FAX(098)975-1111　http://www.city.uruma.lg.jp
印刷：㈱沖産業　〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐2-1-1　TEL.(098)898-2191　FAX(098)898-6411

現金武装 就活あじまぁ プロジェクト。

2011年度 開催講座のご案内

下記講座・研修への参加は失業認定における就職活動の実績になります。 就活しながら受講OK!年齢・住居地などの制限なし！

■ものづくり分野

3D-CAD技術者育成研修 初心者OK!

（3DCADのソフトウェアを使ったプラモデル・自動車等の設計が体験できます。）

ハイエンド3DCADのソフトウェア（CATIA、NX）操作方法と、ものづくり知識（設計・解析技術）を修得、家電製品や自動車、玩具などの設計技術者を目指します。

【取得可能資格】
●現経済産業省認可 CSAJ（社団法人コンピュータソフトウェア協会）主催 CAD利用技術者試験 2級

- 研修期間：後期:平成23年10月17日（月）～平成24年2月24日（金）（研修時間/9:30～17:30）
- 申込期間：後期:平成23年10月7日（金）迄
- 受講料：受講無料　会場：沖縄IT津梁パーク　定員：20名
- 対象者：沖縄県内在住の未就労者（求職者）で受講後に3DCADの技術者として県内外の企業に就業意思のある方

■健康長寿分野

ホームヘルパー2級資格取得講座 初心者OK

確かな介護技術や専門知識を習得し、介護現場での基本資格である当資格取得をめざします。なお、当講座受講者には、アロマの知識を習得できる講座を開設します。（希望者のみ、第一期・第二期あわせて20名、10月～11月頃開催予定）

【取得可能資格】●ホームヘルパー2級

- 研修期間：（第二期）2011年10月18日（火）～12月20日（火）※毎週火曜日（研修時間/9:30～16:30）
- 申込期間：（第二期）2011年8月1日（月）～9月9日（金）
- 受講料：受講無料
- 会場：うるま市いちゅい具志川 じんぶん館
- 定員：第一期・第二期ともに20名
- 対象者：沖縄県内在住者で、介護業界への就職・転職希望者（学生は除く）

■健康長寿分野

健康運動指導士養成講習会

健康づくりのスペシャリストとして、生活習慣病予防のための健康指導などのプログラム作成などを学び資格の取得を目指します。

【取得可能資格】●健康運動指導士

- 研修期間：保持資格によって受講する講座が異なります。B:8/3（水）～6（土） C:8/7（日） D:講義8/25（木）～28（日） 実習9/15（木）～18（日） E:9/24（土）～27（火） F:9/23（金） D現場実習：10/7（金）・8（土）（研修時間/8:30～19:00の間（講習日により異なる））
- 申込期間：2011年2月25日（金）～6月20日（月）迄
- 受講料：33,000円（テキスト代、試験費用）
- 会場：宜野座村国際交流センター 他
- 定員：10名　※受講資格有、詳細はホームページをご覧下さい。

■健康長寿分野

健康運動実践指導者養成講習会

自らが手本となって運動指導できる知識・技術を習得し、資格の取得を目指します。

【取得可能資格】●健康運動実践指導者

- 研修期間：9/2（金）、9/3（土）、9/4（日） 9/16（金）、9/17（土）、9/18（日） 9/30（金）、10/1（土）、10/2（日）（研修時間/8:30～19:00の間（講習日により異なる））
- 申込期間：2011年2月25日（金）～6月20日（月）迄
- 受講料：17,500円（テキスト代、試験費用）
- 会場：金武町立中央公民館 他
- 定員：10名　※受講資格有、詳細はホームページをご覧下さい。

■CC・BPO関連分野

パソコン入門から始める顧客対応研修 託児所併設（※昼の部のみ） 初心者OK

パソコンの基礎研修を5日間受けた後、顧客対応に必要なメール、電話対応、ビジネス会話等を学びます。昼の部は託児所を利用できますので、お子さんがいる方でも研修を受けることができます。

- 研修期間：前期（昼の部）：平成23年7月4日（月）～8月1日（月） 前期（夜間の部）：平成23年9月12日（月）～10月12日（水） 後期（昼の部）：平成23年11月21日（月）～12月19日（月） 後期（夜間の部）：平成24年2月13日（月）～平成24年3月9日（金）（研修時間/（昼の部）9:00～16:00（夜間の部）18:00～21:00）
- 申込期間：前期（昼の部）：平成23年3月22日（火）～6月27日（月） 前期（夜間の部）：平成23年3月22日（火）～9月5日（月） 後期（昼の部）：平成23年3月22日（火）～11月14日（月） 後期（夜間の部）：平成23年3月22日（火）～平成24年2月6日（月）
- 受講料：受講無料　会場：うるま市IT事業支援センター 1号館
- 定員：20名
- 対象者：就業意思があり研修の全日程に参加できる方ならどなたでも参加頂けます

■CC・BPO関連分野

初歩からわかるWord Excel事務研修 託児所併設（※昼の部のみ） 初心者OK

パソコンの基礎研修を5日間受けた後、Word Excelを中心とした事務処理ソフトの使い方を中心にBPO企業の事務業務に対応するための知識を学びます。昼の部は託児所を利用できますので、お子さんがいる方でも研修を受けることができます。

- 研修期間：前期（夜間の部）：平成23年8月8日（月）～9月5日（月） 後期（昼の部）：平成23年10月17日（月）～11月14日（月） 後期（夜間の部）：平成24年1月10日（火）～平成24年2月6日（月）（研修時間/（昼の部）9:00～16:00（夜間の部）18:00～21:00）
- 申込期間：前期（夜間の部）：平成23年3月22日（火）～8月1日（月） 後期（昼の部）：平成23年3月22日（火）～10月11日（火） 後期（夜間の部）：平成23年3月22日（火）～12月27日（火）
- 受講料：受講無料　会場：うるま市IT事業支援センター 1号館
- 定員：20名
- 対象者：就業意思があり研修の全日程に参加できる方ならどなたでも参加頂けます。

■CC・BPO関連分野

就職対策!ビジネスマナー研修

1日完結の研修。履歴書、職務経歴書の書き方や、身だしなみ、ビジネスパーソンとしての心構え等、就職活動に不可欠な知識や社会人として必要な技術を学びます。

- 研修期間：第1期：平成23年6月4日・6月18日・7月2日・7月16日 第2期：平成23年7月30日・8月6日・8月20日・9月3日 第3期：平成23年9月17日・10月8日・10月22日・11月5日 第4期：平成23年11月19日・12月3日・平成24年1月14日・1月28日（研修時間/9:00～16:00）
- 申込期間：随時募集中（定員に達し次第締切）
- 受講料：受講無料　会場：うるま市IT事業支援センター 1号館
- 定員：20名程度
- 対象者：就業意思があり研修に参加できる方ならどなたでも参加頂けます。

■CC・BPO関連分野

CC対応キャリアアップ研修

コールセンターにおける管理者（スーパーバイザー、マネージャー等）を目指す方はもちろん、他業種の方でも人材・業務管理、コーチング等のマネージメント能力の修得を目指すことのできる研修です。

- 研修期間：第1期：平成23年6月25日・7月23日・8月27日・9月10日・10月15日 第2期：平成23年11月12日・12月17日・平成24年1月21日・2月18日・3月10日　（研修時間/9:00～16:00）
- 申込期間：随時募集中（定員に達し次第締切）
- 受講料：受講無料　会場：うるま市IT事業支援センター 1号館
- 定員：20名程度
- 対象者：コーチング等マネージメント能力の修得を目指す方等

※講座日程・内容などは変更になる場合があります。詳しくは協議会までお問い合せ下さい。

■高度IT分野

ホームページ制作・PHPで始めるWebアプリ作成研修

初心者でも比較的解りやすいプログラム言語『PHP』とホームページを制作するために必要な『HTML』、『CSS』を習得しWebアプリケーションの開発が可能な人材の育成を目指します。また、データベース操作スキル、ネットワークの知識習得と、チームでのアプリケーション開発を行うことで、IT企業での実務に必要となるバリュースキル（対話力、チーム力）を身につけます。

- 研修期間：後期:平成23年11月7日（月）～平成24年2月7日（火）（研修時間/9:00～17:00）
- 申込期間：後期:平成23年3月22日（火）～10月21日（金）
- 受講料：受講無料　会場：沖縄IT津梁パーク　定員：15名
- 対象者：就業意欲があり、PCの基本操作（オフィス、メール等）が可能な方

■高度IT分野

Androidアプリ作成研修

プログラム言語『Java』を使用し、昨今急激にシェアを伸ばしつつあるスマートフォン等携帯端末に利用されるアンドロイド用アプリケーションの制作方法を学び、実際にオリジナルのアプリケーションを作成、Web上のマーケットに出品することを目指します。

- 研修期間：後期:平成23年11月7日（月）～平成24年2月7日（火）（研修時間/9:00～17:00）
- 申込期間：後期:平成23年3月22日（火）～10月21日（金）
- 受講料：受講無料　会場：沖縄IT津梁パーク　定員：5名
- 対象者：就業意欲のある方。プログラム経験者が望ましい※言語は問わない

■映像・コンテンツ制作分野

初歩から学ぶ映像制作講座

1本の映像作品を企画立案から撮影・編集まで一貫して行い、映像制作の全般を実践的に学びます。
映像編集ソフト「ファイナルカットプロ」を使用。

- 研修期間：第2期:平成23年9月17日（土）～12月10日（土）※土曜のみ開催（全12回）（研修時間/14:00～17:00）
- 申込期間：第2期:平成23年6月6日（月）～8月5日（金）
- 受講料：教材費3,150円（税込）
- 会場：うるま市いちゅい具志川じんぶん館（予定）　定員：10名
- 対象者：専門学校卒業程度の学力を有する方で、映像編集に興味のある方。本講座で習得した技能を活かした業務に従事したいとお考えの方。PC基本スキル（Word、Excelなど）をお持ちの方。

■雇用拡大事業 事業者向け研修

財務戦略研修

財務戦略の基礎や、企業経営の意思決定のための能力の獲得の方法や銀行との交渉やキャッシュマネジメント等を学び企業の資本コストを管理する事により経営力の強化、企業の体質改善、雇用の拡大を図る。

- 開講期間：平成23年6月～11月（講座日数/4日×3回（計12日））
- 対象者：中小企業の経営者および役員、創業者等
- 会場：うるま市いちゅい具志川じんぶん館　定員：20社

■雇用拡大事業 事業者向け研修

労務管理・人材マネジメント研修

事業主に必要な労働基準法や男女雇用機会均等法など様々な法律を学び企業リスクの観点からも、労務管理を強化しスキルアップした人材を育成する。

- 開講期間：第1期　平成23年7月5日・12日・19日・26日（火） 第2期　平成23年9月6日・13日・20日・27日（火）
- 対象者：中小企業の経営者および役員、創業者等
- 会場：うるま市いちゅい具志川じんぶん館　定員：20社

沖縄県環金武湾地域雇用創造協議会
うるま市石川赤崎2-20-1（うるま市IT事業支援センター2号館）
詳しくは info@kankinwan.jp　www.kankinwan.jp
お問い合せお申し込み TEL.098-989-0956
就活あじまぁ奮闘ブログ発信中！ http://kankinwan.ti-da.net/

街角コンタクトセンター

「街角コンタクトセンターって？」

キャリアカウンセラー相談

キャリアカウンセラーを配置し、いつでも無料で就職相談を受けることができます。

「街角コンタクトセンターで何が出来るの？」

沖縄就活支援システム

本協議会が運営する沖縄就活支援システム（マッチングシステム）に登録すれば、企業と求職者が双方向にコミュニケーションをとることができ、お互いの希望と出会いやすくなります。ぜひご活用ください。

街角コンタクトセンター
TEL 080-2707-5840
受付時間：午前９：００～午後５：００（土日祝日を除く）
（但し、カウンセラー業務　午前１０：００から午後５：００）